

令和5年度 事業計画

事業開始 令和5年4月1日 ・ 事業終了 令和6年3月31日

名称	社会福祉法人 旭川福社会 旭川啓明保育園
所在地	北海道旭川市南6条通24丁目

1 目的・運営方針

- 登園は、保育にあたっては園児の最善の利益を考慮し、心身ともに健康で強く明るく正しく発育できるように保育する事に努めます。
- 当園は、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との連携の下に園児の状況や発育過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- 当園は、園児の家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、園児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を行うよう努めます。

2 今年の重点課題

- 特別支援児と判断はできない園児、即ち個性豊かな子どもへの対応として人的環境が重要であると実感する。チーム保育を図りながら、子どもにとってより良い環境を目指すことを目標とする。
- 中堅職員の育成を図るとともに、楽しくやりがいのある職場環境となるよう努める。
- 新型コロナウイルス感染症の影響もあり少子化問題に拍車がかかる中、質の良い保育が求められている情勢において、選ばれる園としての特性を追求したい。

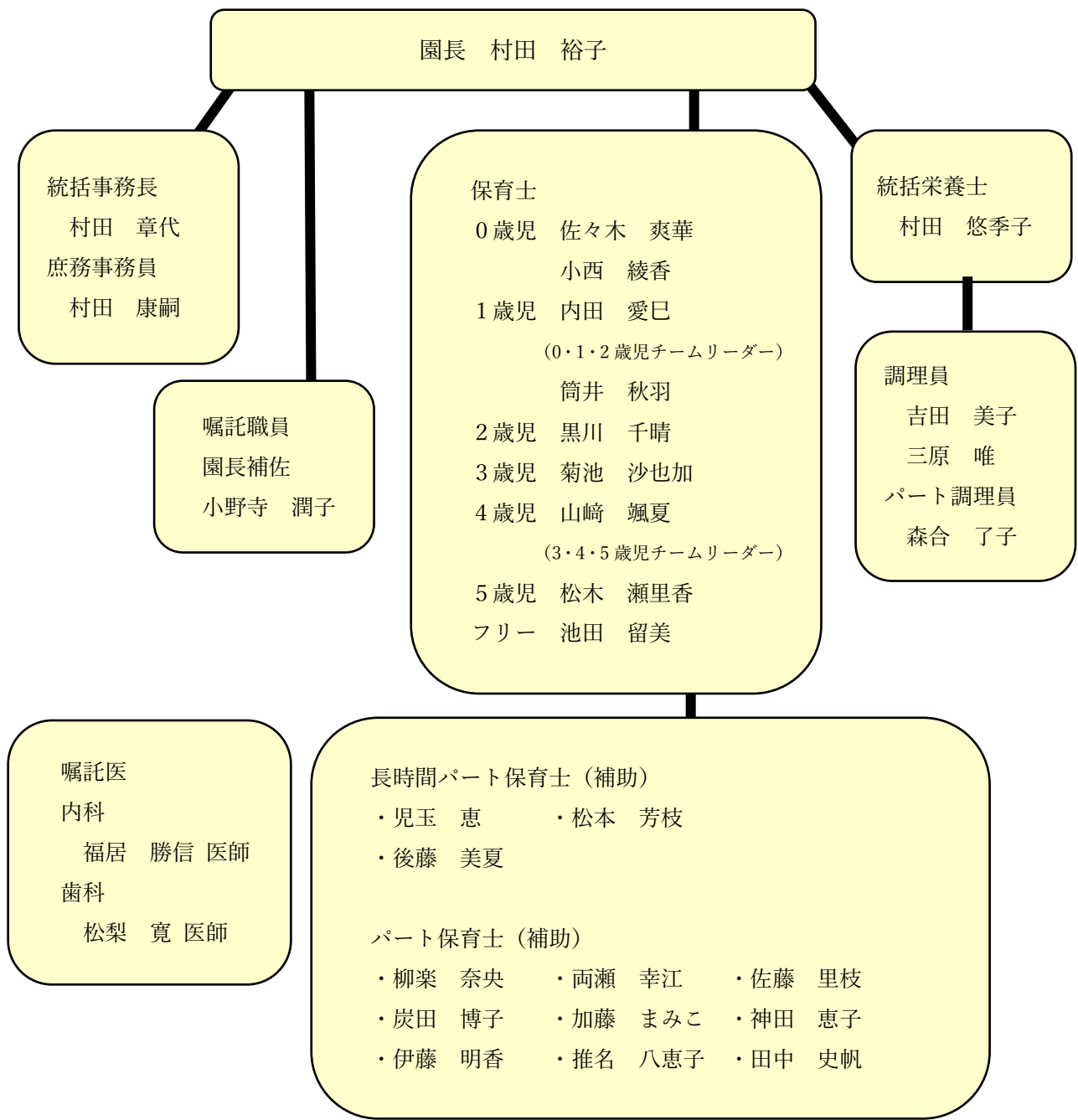
3 年間予想園児数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員	10名	10名	12名	12名	16名	20名	80名
予想園児数	8名	13名	13名	13名	17名	13	77名
5月以降予約	(3名)						(3名)
年間延べ人数	78名	156名	156名	156名	204名	156名	835名

4 職員体制・職制・配置体制

形態/職種	園長	保育士	事務員	栄養士	調理員	医師	計
正職	1	8	2	1	2		14
臨職	長時間パート	3					3
	パート		9		1		10
嘱託		1				2	3
計	1	21	2	1	3	2	30

園長：運営管理全般 嘱託 保育士：園長補佐 事務員：庶務会計・渉外・用務



5 開設状況 (予定)

年間予定開設日数	296日 (月25日)							
月別予定開設日数	4月	24日	5月	24日	6月	26日	7月	25日
	8月	26日	9月	25日	10月	25日	11月	24日
	12月	26日	1月	22日	2月	23日	3月	26日
休園予定	年末年始 12月30日～1月4日							
開設時間	標準時間				午前7時30分～午後6時30分			
	短時間				午前8時30分～午後4時30分			

6 処遇

保育

- 経験の長い主任、副主任保育士が退任となり、リーダー職員が中心となってチーム保育を形成し推進していくとともに、全職員がチーム保育構築を図るよう創意工夫をする。主任を配置しない保育体制によりチームの力は着いてきたようであるが、主任の業務量の多さに驚いている。この経験を活かし、主任配置の方向性を検討していきたい。
- チーム保育による全園児担当となる保育展開を進めることにより、異年齢の生活環境から良好なコミュニケーション関係が形成されるよう今後も推進していく。
- 新型コロナウイルス感染症対策は、今後も気を緩めず、子どもの最善を考慮しつつ工夫や変革を進める。
- 保護者との共通理解のもと、保護者と共育てによる保護者支援の保育『子どもも、親も楽しい保育園』をさらに推進していく。

食事

給食費 予算：4,900,000 円（園児：4,500,000 円・職員：400,000 円）

- 幼児期における食育の取り組みの推進及び食事の原点＝おいしく食べる喜びを伝えることの推進を目的に職員給食を実施し、よりよい食育の基盤になっている。
- 法人独自献立の確立と子どもの喜ぶメニューの追求（給食の提供ではなく、子どもが食べたくなる献立作り）を実施していく。
- 感染症の二次汚染の防止及び衛生管理の徹底を図る上で必要となる給食担当者の連携について、本年度も重点をおき実施していく。
- 食の安全性を考える。

7 会議

職員会議（定例）	12 回	行事予定、勤務体制、保育状況 他
職員会議（臨時）	適宜	行事運営 他
保育会議	適宜	保育状況、行事運営、個別処遇、保育研究 他
ケース会議	4 回	各期のケースの検討
給食会議	12 回	給食運営、喫食状況、個別処遇 他
パート会議	12 回	行事予定、勤務体制、保育状況等の伝達 他

8 職員研修

本年度の研修計画は未定。状況を見据えリモート研修を含め、キャリアアップ研修を中心に計画したい。

オンライン実施	日本保育協会、全国社会福祉協議会、北海道社会福祉協議会 他
旭川市内実施	旭川市、育成会 他
自主研修	園内研修－研修報告、新人育成研修

9 健康診断

園児	内科	年2回（春期・秋期）
	歯科	年1回（11月）
職員	内科	年1回（秋期） *人間ドックは随時
	外科（腰痛）	年1回（秋期）
	培養検査	年1回（4月） *給食・乳児担当者は毎月1回実施
	大腸菌検査	月1回 *給食担当者のみ
	ノロウイルス検査	月1回 *10月～3月に実施 給食担当者のみ

10 災害訓練

火災	月1回 *秋は消防職員による消火訓練他の指導
地震等	年1回
水害等	年1回

11 設備・備品・遊具等の購入予定、建物改修予定

備品・遊具購入	なし
リース・賃借	複合カラープリンター、電話機、パソコン、AED、駐車場
業務委託	塵芥処理、除排雪、消防設備点検
各所修繕	なし

12 事故対応、防災、感染症対策他

- 研修等の報告会及び事例研究、ヒヤリハット等から防止対策に努める。

13 子育て支援、地域関係

- 5月～2月の期間、毎月1回 園開放を実施する。
- 掲示等による活動案内、町内会加入による積極的な地域活動への参加を図る。

14 広報活動

- 法人ホームページを利用し、決算報告書類、事業計画、活動内容等の情報公開に努める。

令和5年度 事業計画

事業開始 令和5年4月1日 ・ 事業終了 令和6年3月31日

名称 社会福祉法人 旭川福祉会 神楽岡保育園
所在地 北海道旭川市神楽岡14条4丁目

1 目的・運営方針

- 1 当園は、保育にあたっては園児の最善の利益を考慮し、心身ともに健康で強く明るく正しく発育できる様保育する事に努めます。
- 2 当園は、保育に関する専門性を有する職員が家庭との連携の下に、園児の状況や発育過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- 3 当園は、園児の家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら園児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を行う様努めます。

2 今年度の重点課題

- 1 園長の交代がある。全職員が連携を密にし円滑な運営ができる様努めていく
- 2 今年度は新卒2名が加わるため、育成に十分力を入れ将来に繋げていく。さらに、初めての試みとして高等支援学校から用務員として1名を採用し、障がい者雇用を学校や支援機関と連携して行っていく
- 3 運営については、当初予算見込みが昨年度に比べ収入減となる為、0.1歳児の受け入れを積極的に行い運営の安定を図りたい

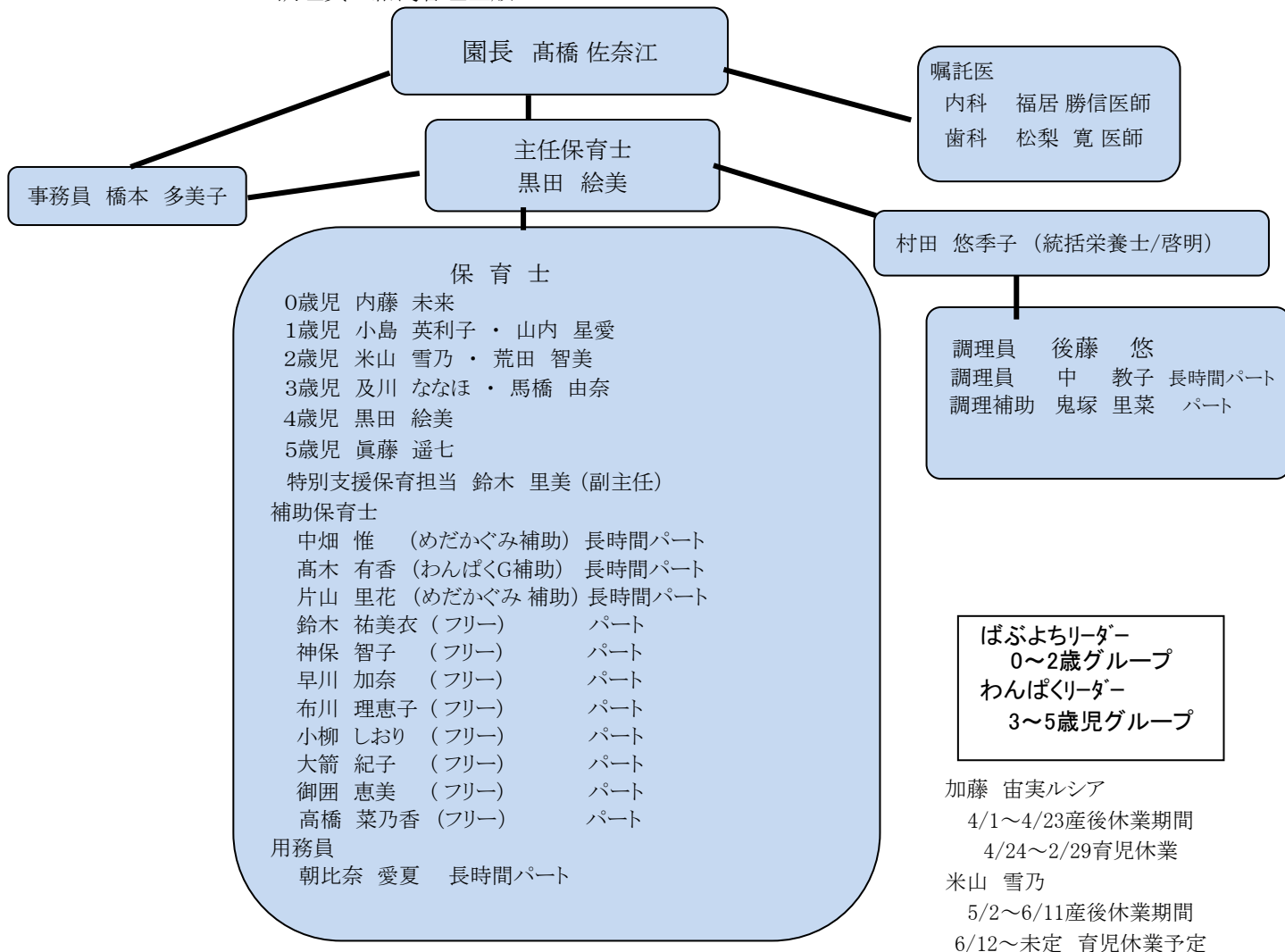
3 園児定員と予想人数

取扱園児数予定	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員	10名	10名	12名	12名	16名	20名	80名
予想園児数	4名	12名	17名	17名	17名	16名	83名
(予約)	(3) 4・10月	()	()	()	()	()	(3)
-年間-	70	144	204	204	191	192	1005

4 職員体制・職制・配置体制

形態/職種	園長	保育士	子育て	事務員	栄養士	調理員	用務員	医師	計
正職	1	11		1		1			14 (産休育休1名含む)
臨職	長時間パート	3				1	1		5 } 14 (1)
	パート	8			(1)	1		9	
嘱託医								2	2
計	1	22		1	(1)	3	1	2	30 (1)

園長－運営管理全般 主任－保育全般・園長補佐 副主任－主任(保育)補佐
調理員－給食管理全般



ばぶよちリーダー
0～2歳グループ
わんぱくリーダー
3～5歳児グループ

加藤 宙実ルシア
4/1～4/23産後休業期間
4/24～2/29育児休業
米山 雪乃
5/2～6/11産後休業期間
6/12～未定 育児休業予定

5 開設状況(予定)

年間予定開設日数				295 日							
月別予定開設日数				25 日							
4月	24日	5月	24日	6月	26日	7月	26日	8月	26日	9月	24日
10月	25日	11月	25日	12月	25日	1月	22日	2月	23日	3月	25日
開設時間				標準時間		午前7時30分から午後6時30分まで					
				短時間		午前8時30分から午後4時30分まで					
休園予定				お正月休み 12月30日から1月4日まで							

6 処遇

保育

- ・昨年度までは新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、その中で子ども達の活動や行事運営を「どうすればできるのか」を保育者が模索し行ってきた。今年度はさらに、安全でかつ一人ひとりの発達過程に応じた活発な保育を目指していく
- ・主任保育士と副主任保育士の役割分担の定着を図る
- ・保育士の資質向上のための、園外研修の積極的な参加や、園内研修の充実に努めていく

食事

- | | |
|-------------|---|
| 調理員 | <ul style="list-style-type: none"> ・一昨年9月から調理担当者が整い、意思疎通を図りながら安定した給食の提供をできている。食育の色々な取り組みを保育と連携し行う。今後も本部統括栄養士の指導を受けながら円滑に業務が遂行出来る様努める。 ・子ども達への安全で美味しい食事作りに努め、温かい給食の提供を目指していく |
| 保育部門
保育士 | <ul style="list-style-type: none"> ・食事を保育の一環(食育)として正しく位置付ける。 ・保育現場の意見を活発に提案していく。 ・子どもとともに食事をとることの意義をふまえ、食育の大切さを意識する。 |

7 職員会議・ケース会議・給食会議 等

職員会議(定例)	24回	行事予定・勤務体制・保育状況・個別処遇・保育研究 他
職員会議(臨時)	適宜	行事運営 他
ケース会議	4回	各期毎のケースの検討
給食会議	12回	給食運営・喫食状況・個別処遇 他
パート会議	12回	行事予定・勤務体制・保育状況等の伝達 他

8 職員研修

出張研修 オンライン研修	道外	適宜	日保協・全社協 他
	道内	適宜	道社協・道保協 他
	市内	適宜	旭川市・道社協・育成会 他
	市内	対象職員	道保協・育成会キャリアアップ研修
自主研修	合同	全職員対象	三園合同研修・法人研修(予定)
	園内	全職員対象	各担当者研修報告・新人育成研修

9 健康診断・災害訓練 等

健康診断	内科	園児 年2回(4月・10月)・職員 年1回	}	避難訓練月1回 (年12回)
	歯科	園児 年1回(10月)		
	外科(腰痛)	職員 年1回		
	培養検査	職員 年1回(4月一給食・乳児担当一月1回)		
	大腸菌検査	職員 月1回(給食)		
災害訓練	火災	月1回 (秋は消防職員による消火訓練他の指導)	}	避難訓練月1回 (年12回)
	地震 等	年1回		
	水害 等	年2回		

10 設備・備品・遊具等購入、建物改修、(予定)

備品・遊具購入	衛生関係備品・遊具の購入が見込まれる
リース・賃借	AED・コピー機
業務委託関係	塵芥処理・除、排雪・消防設備点検・美装清掃・空調設備点検・エレベーター点検
各所修繕	不具合のおきている箇所の修繕他

11 リスクマネジメント(防災・事故対応・感染症対策)

- 1 年間計画に沿って月1回の避難訓練(火災、地震を想定)の実施
- 2 非常災害時用品の賞味期限点検し、不足分はほじゅうする。
- 3 事故防止チェック
- 4 不審者対策訓練実施
- 5 設備点検
- 6 事故防止委員会
(自園ヒヤリハット・インシデント事例の共有、検証・再発防止対策及び法人内発生事故の記録簿回覧共有)
- 7 感染症対策:保育園サーベイランス(学校欠席者情報システム)による情報共有をし、感染症の流行情報を把握、保護者へ周知をし、予防に努める。
「新型コロナウイルス」については感染拡大防止につながる様、手洗い、消毒、換気には徹底したい。

12 子育て支援、地域関係

- 1 園開放:月1回第1水曜日に実施
- 2 町内会に加入し、近隣住民への避難体制の周知、行事参加等の回覧板でのお知らせ

13 広報活動

法人広報誌「かいほう」を年1回発行:決算報告書類、事業計画、事業報告、活動内容を情報公開

令和5年度 事業計画

事業開始 令和5年4月1日 ・ 事業終了 令和6年3月31日

名称	社会福祉法人 旭川福社会 東光乳児保育園
所在地	北海道旭川市東光6条3丁目

1 目的・運営方針

- 登園は、保育にあたっては園児の最善の利益を考慮し、心身ともに健康で強く明るく正しく発育できるように保育する事に努めます。
- 当園は、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との連携の下に園児の状況や発育過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- 当園は、園児の家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、園児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を行うよう努めます。

2 今年の重点課題

- 発達に合わせた異年齢グループ保育を実施し、子どもにとってより良い人的環境を目指す。
- 職員の個性を尊重しながらチーム保育を図り、子どもにとってより良い保育環境を目指すとともに、若年職員の育成を図る。
- 楽しくやりがいのある職場環境作りに努める。婚姻による離職率が大きいため、若年職員の早期育成が急務である。

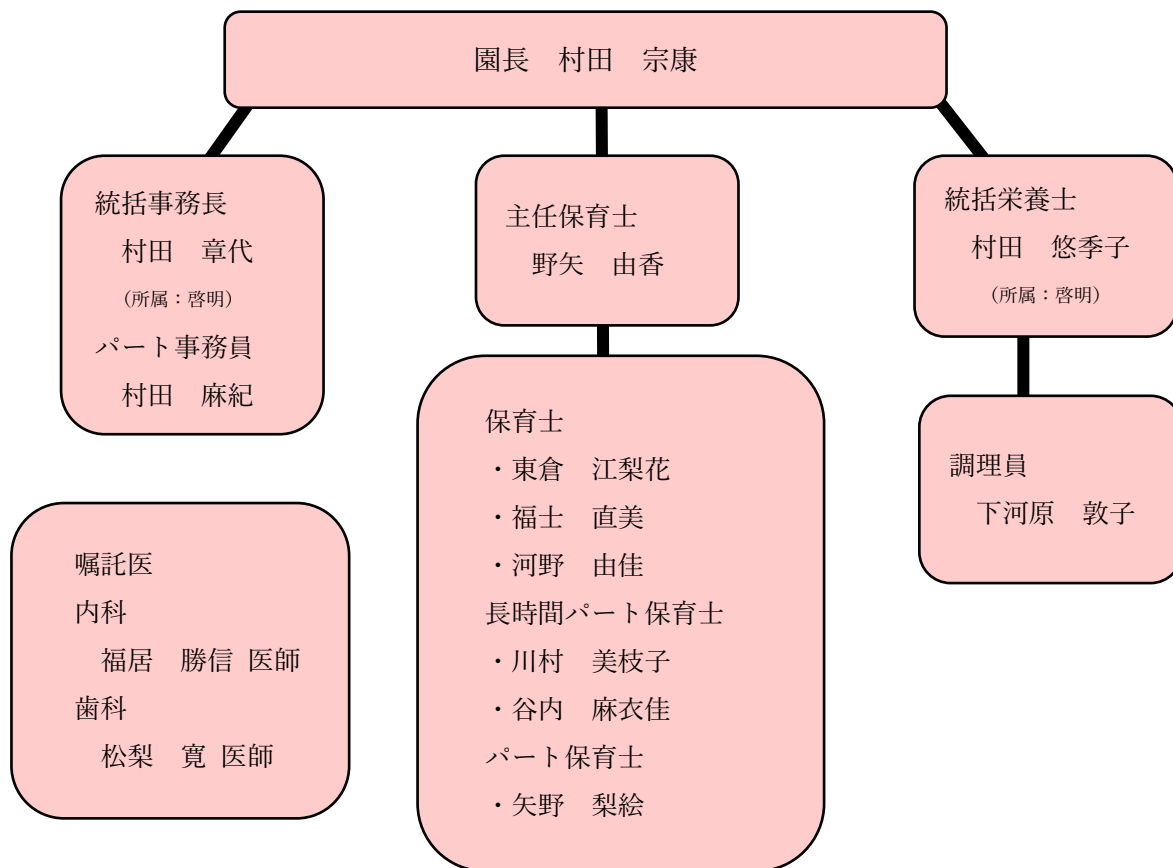
3 年間予想園児数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員	10名	10名	12名				30名
予想園児数	5名	10名	5名				20名
年間延べ人数	60名	120名	60名				240名

4 職員体制・職制・配置体制

形態/職種	園長	保育士	事務員	栄養士	調理員	医師	計
正職	1	4			1		6
臨職	長時間パート	2					2
	パート	1	1				2
兼務			1	1			2
嘱託						2	2
計	1	7	2	1	1	2	14

園長：運営管理全般 主任：保育全般・園長補佐 事務員：庶務会計・渉外・用務



5 開設状況（予定）

年間予定開設日数	293日（月24日）							
月別予定開設日数	4月	24日	5月	24日	6月	26日	7月	25日
	8月	26日	9月	24日	10月	25日	11月	24日
	12月	25日	1月	22日	2月	23日	3月	25日
休園予定	年末年始 12月30日～1月4日							
開設時間	標準時間		午前7時30分～午後6時30分					
	短時間		午前8時30分～午後4時30分					

6 処遇

保育

- 主任、リーダー職員が核となってチーム保育を形成し推進していくとともに、全職員がチーム保育構築を図るよう創意工夫をする。
- チーム保育による全園児担当となる保育展開を進めることにより、異年齢の生活環境から良好なコミュニケーション関係が形成されるよう今後も推進していく。
- 新型コロナウイルス感染症対策は、今後も気を緩めることなく継続が必要であるが、子どもの最善を考慮しつつ工夫や変革を進める。
- 保護者との共通理解のもと、保護者と共育てによる保護者支援の保育『子どもも、親も楽しい保育園』をさらに推進していく。

食事

給食費 予算：1,800,000 円（園児：1,500,000 円・職員：300,000 円）
<ul style="list-style-type: none">● 幼児期における食育の取り組みの推進及び食事の原点＝おいしく食べる喜びを伝えることの推進を目的に職員給食を実施し、よりよい食育の基盤になっている。● 法人独自献立の確立と子どもの喜ぶメニューの追求（給食の提供ではなく、子どもが食べたくなる献立作り）を実施していく。● 感染症の二次汚染の防止及び衛生管理の徹底を図る上で必要となる給食担当者の連携について、本年度も重点をおき実施していく。● 食の安全性を考える。

7 会議

職員会議（定例）	12 回	行事予定、勤務体制、保育状況 他
職員会議（臨時）	適宜	行事運営 他
保育会議	適宜	保育状況、行事運営、個別処遇、保育研究 他
ケース会議	4 回	各期のケースの検討
給食会議	12 回	給食運営、喫食状況、個別処遇 他
パート会議	12 回	行事予定、勤務体制、保育状況等の伝達 他

8 職員研修

本年度の研修計画は未定。状況を見据えリモート研修を含め、キャリアアップ研修を中心に計画したい。

オンライン実施	日本保育協会、全国社会福祉協議会、北海道社会福祉協議会 他
旭川市内実施	旭川市、育成会 他
自主研修	園内研修－研修報告、新人育成研修

9 健康診断

園児	内科	年 2 回（春期・秋期）
	歯科	年 1 回（11 月）
職員	内科	年 1 回（秋期） * 人間ドックは随時
	外科（腰痛）	年 1 回（秋期）
	培養検査	年 1 回（4 月） * 給食・乳児担当者は毎月 1 回実施
	大腸菌検査	月 1 回 * 給食担当者のみ
	ノロウイルス検査	月 1 回 * 10 月～3 月に実施 給食担当者のみ

10 災害訓練

火災	月 1 回	* 秋は消防職員による消火訓練他の指導
地震等	年 1 回	
水害等	年 1 回	

11 設備・備品・遊具等の購入予定、建物改修予定

備品・遊具購入	なし
リース・賃借	複合カラープリンター、電話機、パソコン、AED、駐車場
業務委託	塵芥処理、除排雪、消防設備点検、美装清掃
各所修繕	なし

12 事故対応、防災、感染症対策他

- 研修等の報告会及び事例研究、ヒヤリハット等から防止対策に努める。

13 子育て支援、地域関係

- 5月～2月の期間、毎月1回 園開放を実施する。
- 掲示等による活動案内、町内会加入による積極的な地域活動への参加を図る。

14 広報活動

- 法人ホームページを利用し、決算報告書類、事業計画、活動内容等の情報公開に努める。